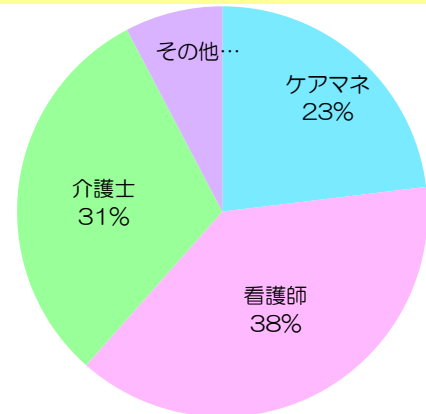


ワークショップ②「事例から学ぶ高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア」アンケート結果

○ 日 時： 令和元年 9月19日（木） 18：30～20：00
○ 場 所： 日本海酒田リハビリテーション病院 講義室
○ 参 加 者： 26名 アンケート回答者26名 回収率100%

1. 参加者職種

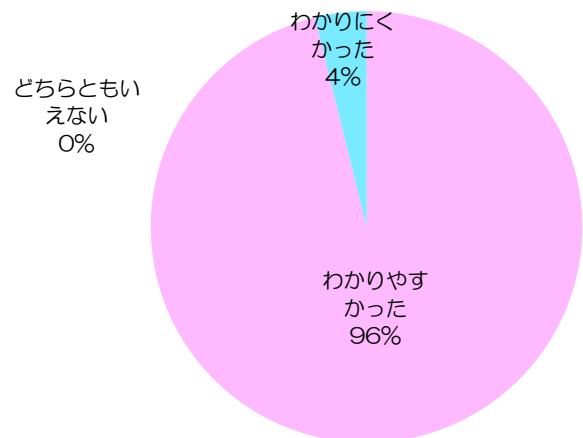
ケアマネ	6
看護師	10
介護士	8
その他	2
合計	26



2. ワークショップの内容について

わかりやすかった	25
わかりにくかった	1
どちらともいえない	0
合計	26

- ・看取りに立ち会うということは業務上あまりないが、関わった時には本人、家族の最善を考えて行動したい。
- ・設問が分かりにくかった。



3. ワークショップに参加してみて

参考になった	26
あまり参考にならなかった	0
どちらともいえない	0
合計	26

【看護師】

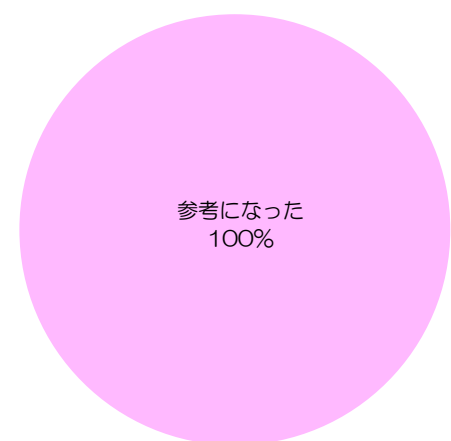
- ・自分が思いつかない意見を聞き、とても勉強になった。
- ・色々な意見があり、グループ内で積極的に意見を述べる等、関心の高いテーマだった。
- ・事例を一緒に考えるという事も大切だが、現場で困っている事等をお互いに話し合える時間があるのもっとよかった。

【介護士】

- ・ほかの施設の方々の考えが聞けて参考になった。
- ・多職種の方たちと在宅での看取りの話ができてとても良かった。
- ・事例を通して、その人の最期をどのように看取る必要があるのか再認識できた。

【ケアマネ】

- ・様々な事業所、業種によって受け止め方が違う為、看護師やケアマネ等の思いや意見が知れて良かった。
- ・施設でケアマネジメントを行っていて常に向き合っているテーマなので大変勉強になった。
- ・事例検討の後に実際はどのように進んだケースだったのかを聞いてみたい。



4. 今後どのようなワークショップや研修会を希望するか

- ・（エンディングノート）を活用したACPの具体歴事例を教えて欲しい